

チャイムのない学校

--五日市南中学校区内--



第59号平成24年 6月22日
 広島市立五日市南中学校
 〒731-5135 佐伯区海老園 4-2-21
 TEL082-923-5601 FAX082-923-9828

校長室だより

3年生の『とべとべガッチャマン』は、素晴らしかった。
 体育祭実行委員長藤本教諭の言葉

*『とべとべガッチャマン』は、学級ごとに大縄跳びで時間内に何回飛べるかを競う競技です。南中体育祭の花形の一つです。
 ~5月26日(土)第36回体育祭を受けた6月5日(火)学校朝会にて~

「おはようございます。今日は5月26日(土)に行われた体育祭について話をしたいと思います。

先生は、初めて先生たちの中での体育祭実行委員長として、この体育祭を経験しました。

不安な気持ちいっぱい本番をむかえましたが、生徒のみなさんが一生懸命に競技に取り組む姿勢や応援する姿を見て安心しました。中でも、3年生の『とべとべガッチャマン』では、ピストルの合図が鳴るまで長縄を回し、跳び続ける姿に本当に感動しました。

生徒のみなさんにとって、今年の体育祭はどんな体育祭になりましたか。うれしかったこともあれば、つらく悩んだこともあったのではないかと思います。体育祭を終えて感想を書いてもらいましたが、いくつか紹介しようと思います。

◎男女関係なく『〇〇がんばれ~!』とか『いけ~!』などの応援している人を見て、心があたたかくなり、なんだかうれしく思いました。

ムカデンジャーではクラスの絆をすごく感じました。女子があとちょっとでゴールというときに『あとちょっと!がんばれ!』という言葉も聞こえたり、男子が必死な時は「みんながんばって!」という言葉も聞こえてきました。お互いが励まして励まされ、応援して応援されて・・・というのを見ていると学級の絆だなと思いました。

これからいろいろな行事を通して3組の絆をもっと深めていきたいです。

「次は、プログラム17番、3学年男女によるとべとべガッチャマンです。」

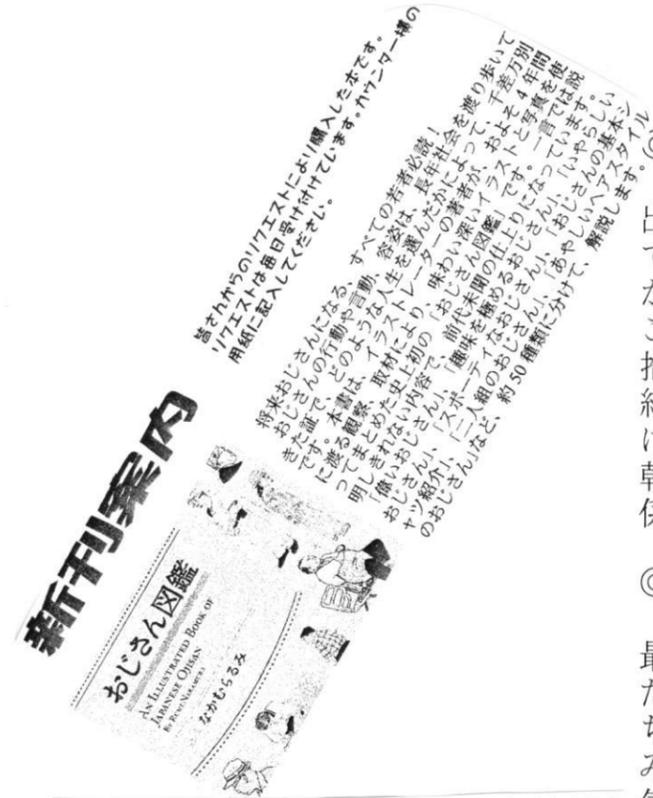
「この競技は、二人が長縄の両端を持ち、25人が1分30秒間を3回の計4分30秒で何回跳べるかを競う競技です。演技隊形は自由で各クラスとも工夫をしているのが見所です。各クラス、放課後や早朝に早く登校し、一生懸命練習してきました。選手の皆さん、今日は日頃の猛練習の成果を存分に発揮し、最高の記録が出るように頑張ってください。」

「次はプログラム5番、2年生全員によるムカデンジャーです。」
 「この競技は、クラス全員で男女2つのグループを作り、往復60メートルの距離を2往復して、タイムを競います。タッチやゴールは観前側の競技者の片足が通過した時点とします。チームワーク良く進むのはどのクラスでしょうか?心を合わせて協力しなければムカデはなかなか進みません。2年生の皆さん、一致団結して頑張ってください。」

賞出サービス
 雨の日限定

賞出サービス実施日には、入口に右の札が出ています。楽しみに来館してください。

開館時間に雨が降っている日には、2冊貸し出します!



今年度の第1回目の漢字検定は、74名というたくさんの人がチャレンジしてくれます。

今回の体育祭を通して、結果にこだわることよりも『仲間を認め、励ます声かけ』や『みんなでやりとげたいこと』『困難を乗り越えたこと』に行事の本当の喜びや達成があることを感じていた人が多かったように思います。この経験を生かしてこれからの学校生活につなげていってほしいなと心から思います。』

夢のありか (キャリア教育)

~6月7日(木) 午後にゲストティーチャーの会を行いました。ご協力をいただいた地域の皆様、ありがとうございました。次回は、7月13日(金)を予定しています。今後とも、多感な中学生のためにご協力よろしくお願い致します。~

今年度はじめは生徒にやや不安な時期もありましたが、先日の体育祭を見ていただきお気付きのように生徒たちもよく頑張っています。地域の皆様にも、いつも生徒たちのゲストティーチャーとしてご協力を頂きありがとうございます。仕事やボランティアを通して、挫折を乗り越えてきた話など語って頂いています。

今後は、保護者へ向けて語るゲストティーチャーも募集していきたいと考えています。テーマは、『愛情は、惜しみなく与え、欲望は満たすなかれ』これを逆さにすれば、子どもはダメになります。ぜひ、保護者と一緒に語れる方探しています。よろしくお願ひします。

豊見 敦	海老園南豊見薬局
中村 奈緒美	五日市南地区給食センター
高尾 昌二	高尾事務所
小田 長	広島女学院大学宗教部 事務課
浜崎 優子	浜崎バレエ教室 主宰
栗山 ひろみ	作家
くぼ ひでき	作家
山本 剛弘	気象予報士
本計 正彦	広島市立古田台小学校教頭
下田 卓夫	建築設計事務所 ラーパン
岡 登志雄	陶芸家(海老焼き)
松井 敏樹	戸田工業
福馬 勉	マツダ
加納 亜弥	中国新聞社
田代 勉	広島地区事務所
清水 浩昭	体協会長 消防士
三上 恵理子	広島市社会福祉協議会
遠山 弘子	中区児童福祉係
楠本 正敏	広島入国管理局
山本 恵子	アマンリハビリテーション病院

◎悔いの残らない、良い体育祭だったのではないかと感じます。1つになることが出来ず、ばらばらなクラスになってしまっていたこともあったけど、1人1人悩みながら、最終的に、みんなで乗り越えていくことができたんだなと思いました。問題を抱えながらも、協力、団結して、惜しくも、結果はついてこなかったけれども、あれだけ実行委員が率先してくれたり、みんなで朝練等を頑張ってきたのだから、結果は関係なかったように思えます。

◎私は、このクラスで体育祭を迎えることができ、本当に良かったと思います。最初はやっぱり勝ちだけにこだわりがあったのですが、みんなで練習を続けていくうちに勝ちだけのこだわりではなく、最後にみんながやり遂げた・・・と思えるような気持ちになることが大事だと思いました。